

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園

♡ことばの力 ♡からだの力 ♡こころの力

## 園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 平成28年11月4日

秋晴れの空のもと、おかげ様で無事に運動会を終えることができました。お家の皆さんやお客様をお迎えして、子どもたちは、『見て』もらえる喜びでいっぱいでした。日々の保育でも『見て』『見て』の連発の子どもたち。受け止めてもらっているという安心感が確かな成長へとつながるのでしょう。改めまして、ご理解とご協力に感謝申し上げます。

よい幼稚園とは？

### 「情報を共有している」



さて、アンケートをありがとうございました。本園では、ご意見としていただき、改善・充実につないでいくために記名式にさせていただいているところです。

5年生の次男が3年間城南学園幼稚園でお世話になり、このたび3男が今年から途中入園させていただき、5年ぶりの城南の運動会でしたが、5年前の運動会も毎年感動でしたが、当時よりはるかに改善されていたことがとてもたくさんあり、本当に驚きました。たくさんの保護者からの声を先生方みなさんが受け止め、それを改良・改善に本当に役立てていらっしゃるのがよくわかりました。城南幼稚園の先生方、みなさん、本当に一生懸命、お仕事されていて、この幼稚園でお世話になることができていることに心より感謝致します。

「よい学校とは、問題のない学校ではない。問題を共有している学校である。」私は小学校の管理職を経験していますが、「学校」を幼稚園に置き換えて、常に、職員と課題を共有することを基本にしています。上記の保護者のお声に大変勇気付けられました。

これからも皆さまからのお声を受け止め、日々成長できる幼稚園をめざしてまいります。

### 「おせっかい」

二人目の孫がいよいよ小学一年生です。3月25日生まれですので、満6歳になったと思ったらすぐに一年生。大丈夫かなあ。

でも、届いたランドセルを背負う姿に、よく育ってくれたと、感謝、感謝です。



さて、先日、就学前検診で視力が弱いことがわかりました。そういえば目を細めたりするしぐさがあったけれど、さすがに驚きました。何かと心配する私に、「わかっているって、そっとしておいて！」と娘からぴしゃりと言われました。

そうでした。誰よりも一番心配になっているのは親である娘でした。こんな風に、いつまでもおせっかいをしては失敗をしています。夫にぼやくと「当たり前や！親とは違うんや！」とダメだしされる始末です。

子育ては「見守る」が大事ってわかってはいるけれど、「言うは易し、行うは難し」ですね。

子育て真最中の皆さん、毎日お疲れさまです。

おせっかいかもしれませんが、我がことのように心配している存在にも気づいてくださいね。

よく電話をくれた亡き母を懐かしく思い出します。「もうわかっているって」って言える存在のあることは、実はとてもありがたいことなのですね。

つくづく思います。



### 園庭開放 危険です。

園庭開放をご利用の場合、「保護者の管理のもとで」を再三お願いしています。ところが、保育の中で禁止している遊具の使い方（例、逆のぼり）など危険な行為が多々見られます。小さなお子さんもおられる中、これまで落下や衝突などによる事故が生起しています。本園では、安全で誰もが安心して過ごせる場を第一にと考えて園庭開放をしています。再度、見直しをお願いいたします。